



お便り BOX

皆さんからいただいたお便りを紹介します。今後の広報誌づくりの参考とさせていただきます。

◆ホチキスでの中綴じが良いと思います。中身がバラバラにならないと、とび出ることなくなるので。ぜひ取り上げてほしいのが「ペットの飼い方」。散歩させている人の中には、道端にフンなどをさせて後始末をしない方を見かけます。飼い主のマナー向上も必要なことだと思います。

ロビンさん(東赤田)40代女性

◆自然に恵まれたこの地に一目惚れして東京・世田谷から移住し、5年経ちました。少しでも

◆転勤で県内外に住んでいた経験から、広報が月に2回というのは那須塩原市だけです。月に1回なら、税金の使い道も他に回せると思いますし、広報を配る人の手間も省けると思うのですが、いかがでしょうか。

K・Mさん(東小屋)50代女性

◆今回のなすしおばらは温かなまなざしをとても感じました。表紙に始まり、最後のページに至るまで作り手の方々の市への愛が伝わりました。これからの広報紙を楽しみにしています。

白ねこさん(下永田)70代男性

◆広報は月2回より1回のほうがじっくり見る気がします。月2回だとすぐに広報が届き、読

◆文字が大きく、文字数が少なめ、それでいて写真やイラストが多いと、より多くの人たちがまざまな世代)にとって読みやすくなると思います。体育施設の利用方法、トレーニング初心者講習会の案内などの記事も載せていただくと嬉しいです。

T・Mさん(五軒町)50代男性

◆5月号十分満足できました。各方面で努力され、効果バツグン。私は高齢で視力も弱くなっているのですが、文字の大きさなどで、できるだけ配慮下さるようお願いしています。編集担当の皆様、益々のご活躍を期待しております。

R・Oさん(南町)80代女性

◆5月号十分満足できました。各方面で努力され、効果バツグン。私は高齢で視力も弱くなっているのですが、文字の大きさなどで、できるだけ配慮下さるようお願いしています。編集担当の皆様、益々のご活躍を期待しております。

R・Oさん(南町)80代女性

◆その他にも多くの方に貴重なご意見・ご感想をいただきました。ありがとうございました。

《応募方法》

広報なすしおばらの感想、取り上げて欲しい話題などを送ってください。



スマートフォンなどからの応募はこちら

Q. あなたが好きなコーナーはどれですか？(複数可)

1. 表紙
2. 特集
3. 行政 info
4. タウンピックアップ
5. 子育て連絡帳
6. チャイルドトピックス
7. 健康だより
8. 図書館へ行こう！
9. ボンジュール アリスです
10. なすしおばら珍百景
11. ちっちゃな自然
12. げんきびと

広報なすしおばらを読んだ感想、取り上げて欲しい話題や記事などをお書きください。

※いただいたご意見は、内容を変えない範囲で添削させていただく場合があります。※紙面の都合上、掲載できない場合がありますのであらかじめご了承ください。

図書館 HP



NEW!

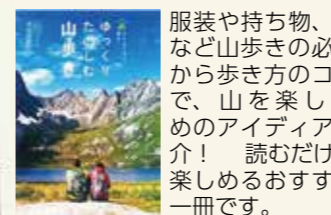
図書館へ行こう！

出発しよう！知的冒険の世界へ



『ゆっくりたのしむ山歩き』

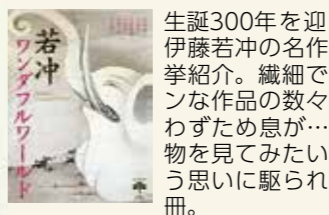
著：古谷 聡紀 永岡書店



アウトドア好きのあなたに！

『若冲ワンダフルワールド』

著：辻 惟雄・小林 忠・狩野 博幸・太田 彩
池澤 一郎・岡田 秀之 新潮社



今ホットな芸術家の世界観へ

『海・川・湖の 奇想天外な生きもの図鑑』

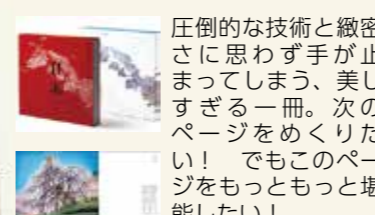
監：武田 正倫 イラスト：川崎 悟司 エクスナレッジ



好奇心満載のあなたに見てほしい

『藤城清治の旅する影絵 日本』

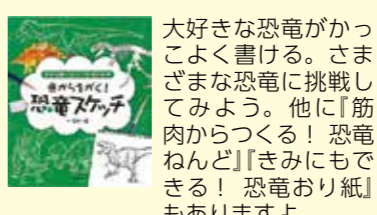
著：藤城 清治 講談社



幻想的な世界に浸りたい時に ※塩原図書館内での閲覧のみ。

『骨からえがく！ 恐竜スケッチ』

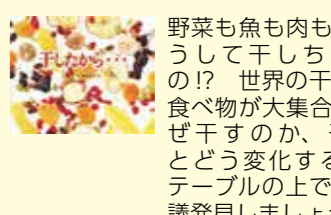
著：荒木 一成 編：こどもくらぶ 童心社



大人も子どもも楽しめる♪

『干したから…』

作 / 絵：森枝 卓士 フレーベル館



カラフルな写真が魅力の絵本です♪

イベント報告

図書館まつり開催

5月1日、西那須野図書館を会場に図書館まつりが開催されました。アンモナイト化石発掘体験やバルーンアートでの人形劇など、楽しいイベントが盛りだくさんで、延べ3,038人が来場。「さまざまな体験ができて楽しい」「イベントをきっかけに子どもが図書館へ足を運び、本に興味を持つようになった」など、充実した時間を過ごした感想を聞くことができました。



アンモナイト化石発掘体験



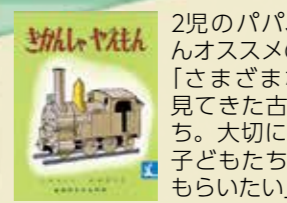
バルーンアートで桃太郎

図書館ってこんなところ！
多くの人に知ってほしい

わたしの1冊

『きかんしゃやえもん』

作：阿川 弘之 絵：岡部 冬彦 岩波書店



おたけ ままひこ 大武 仁彦さん
かいと 海仁くん
あな 優奈ちゃん

物語は、ちょっと昔の田舎町が舞台。まちの都市化が進むなかで、スクラップにされる運命となった蒸気機関車やえもん。ところがそこに、交通博物館の人が通りかかって…さまざまなものが便利になっていく中で、“古き良きもの”の価値を考えさせられる絵本です。

パパから子どもたちへ
語り継ぎたい大切な物語